

第3回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日時] 平成21年 1月6日(火) 15:00~17:00
- [場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階 小会議室
- [参加者] 7名:大城馨、蔵根端枝(沖縄県健康増進課成人保健班)、幸地周(北部地区医師会)、高橋慶行(県立中部病院)、久高 学(那覇市立病院)、長井裕(琉大病院産婦人科)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
- [欠席者] 2名:諸見里明(沖縄県教育庁保健体育課)、総務課庶務係
- [陪席者] 1名:大嶺明希(琉大病院がんセンター)

議題に先立ち、第2回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. 平成20年度第2回沖縄県がん診療連携協議会報告について
増田委員より、平成20年12月19日に行われた第2回沖縄県がん診療連携協議会についての報告があり、要望書について詳細を掘り下げて議論する必要があるとの指摘があったことの説明があった。

[協議内容]

1. 普及啓発部会長選出について
部会長の業務として、協議会で部会の報告・提案、部会の議事進行を行うことが承認された。協議の結果、普及啓発部会長は長井委員、副部会長は幸地委員が選出された。
2. 講演会開催・年間スケジュールについて(資料2)
各拠点病院より提出いただいた今年度の講演会内容について、内容を確認した。また、来年度より実施する講演会内容および日程については次回協議することが承認された。今年度については、ピンクリボンキャンペーンや乳がんについての講演会が主に実施されている為、次年度計画には子宮がんについてシリーズ化した内容で講演会を行うことが承認された。内容については、長井委員および高橋委員で協議し、次回の部会にて議論されることが承認された。
3. 検診率データについて(資料3:蔵根委員提出資料)
検診率の定義については、都道府県に任されている為、沖縄県で行われている検診率についての協議会で協議していただくことが承認された。検診率の算出方法等についても、拠点病院ではデータ収集ができない為、沖縄県に一任されることが承認された。
4. 普及部会委員について(資料4)
改めて委員名簿を確認し、承認された。
5. 次回の開催日程について(資料5)
次回以降は毎月第1火曜日15時より開催することが承認された。
6. その他
子宮がんについての講習会について
高橋委員より子宮がんについては性教育に絡む話があるので、各小中学校に在中する養護教員に対して

の講習会を開き指導した後、養護教員より授業の一環として生徒に話し、また子宮がん検診についての案内パンフレット等を親御様に提供してはどうかとの意見があり、教育委員会に働きかけ、検診率の増加を目指すということが承認された。

子宮がん講演会について

平成 21 年 2 月 11 日に行われる沖縄県主催の子宮がんの講演会までに子宮がんについての講演会日程を決定し、その際に配布するということが承認された。また、来場者に対してアンケート調査を行い、沖縄県と普及啓発部会で情報を共有することが承認された。

普及啓発部会の目的について

大城委員より、部会目的の「4. 県・地方自治体より上記を行うための交付金を求める」、「9. 検診のデータの統合を沖縄県に依頼すること」、また「10. 臓器毎の検診率の調査を沖縄県に依頼すること」について、「沖縄県に依頼すること」と表記されているが、県職員が参加して自分たちの組織に依頼することを協議することはおかしいので見直してもらいたいとの意見があり、増田委員より検討するとの説明があった。